

(第2号様式)

浦工 第3341号  
令和5年 3月 16日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立浦添工業高等学校  
校長 波平 孝夫  
(公印省略)

令和4年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年2月10日付け教県第1995号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和4年7月21日	場所	管理棟1階 大会議室	出席状況	評議員4名
第2回	日時	令和4年12月21日	場所	管理棟1階 大会議室	出席状況	評議員4名
第3回	日時	令和5年3月15日	場所	管理棟1階 大会議室	出席状況	評議員5名

2 学校評議員に求めた事項

- ① 学校経営方針への理解と協力。
- ② 学籍・出席状況・成績状況の把握と問題点等についての助言。
- ③ 進路決定状況の把握及び進路指導(年間計画・取り組み内容等)状況に対する助言。
- ④ 生徒指導(問題行動状況・勤怠指導状況等)状況に対する助言。
- ⑤ 学校行事や学校課題に対する取り組みの助言や協力。
- ⑥ 地域に開かれた学校づくりについての助言と協力。

3 学校評議員の意見

- ① 学校評価の生徒の結果を見ても生徒が学校生活に満足している様子が伺える。先生方の取組の成果だと思う。
- ② JTAとの商品企画や清掃ボランティアなどの報告があったが、地域の教育力を活用することで学校の活性化に加えて、教師の多忙化解消にもつながれば良い。
- ③ ドリスカの取組は評判が良い。今回1年生への実施ということで、感謝します。今後も引き続き続けて欲しい。
- ④ なかなか難しいとは思いますが、限られた人員配置の中で学校裁量があれば、負担の大きい職員には授業時数を軽減するなどの対応を工夫してみても良いと思う。
- ⑤ 部活動の活性化については、学校評価で少し残念な結果となっているので更なる取組をお願いします。
- ⑥ 生徒指導の取組みとして指導生徒数が半減している。基本的な生活習慣と社会規範の定着に継続してほしい。

4 学校運営に反映した事項

- ① 基本的な生活習慣の確立に向け、学年会や生徒指導が連携して取り組む。
- ② 一人一台端末事業にかかるタブレットやプロジェクター等の機器および学習ソフトの有効活用と充実を図る。
- ③ 保護者向けの進学費用セミナーや奨学金セミナーの実施に取り組む。
- ④ 地域住民と連携した清掃活動を行い、学校周辺や公共施設(バス停)周辺の美化を図る。
- ⑤ 学校HPのリニューアルや横断幕の設置位置の工夫など、広報活動の充実を図る。

5 課題その他

特になし。